

## ～ 液体ガラス ～

木材を液体ガラスでコーティングすることで、長持ちさせることができる。「燃えない、腐らない、シロアリに食べられない」木材の実現が可能。これによって50年は木材の状態を維持できる。

何もしなければ7～8年で腐り始めるにや！



しずおか焼津信用金庫  
キャラクター「たねココ」

＜一般社団法人 早成樹の会＞ 2021年12月28日成立！

「植えて、育て、使う」

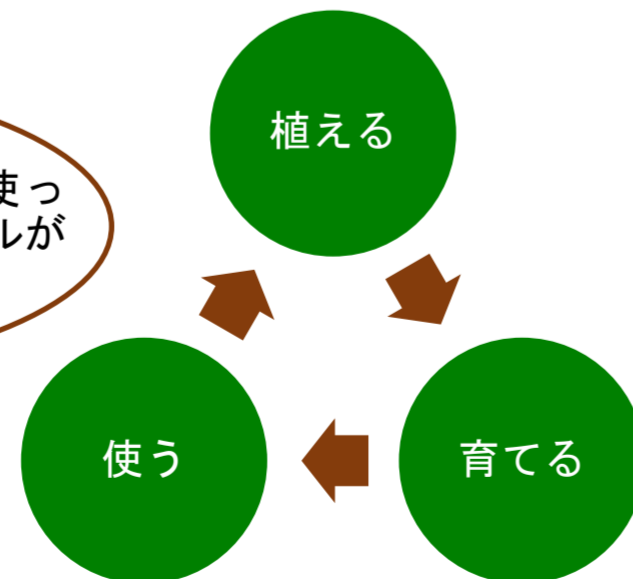
会長：金原隆之さん 副会長：鳥巢誠一さん

目的 早成樹の植栽を通じて、治山、生態系豊かな漁場の維持、増加する中山間地の耕作放棄地の利用と活用を図ること。

### 活動内容

- ・センダン等樹木の種の購入、生育管理および売却
  - ・センダン等樹木の成木の売却の仲介 など
- ヒノキやスギは利用できる大きさに育つまで60～80年かかるが、センダンは15～20年程度で育つ。

人は死ぬまでに7本分の酸素を使っているにや。だから、このサイクルがとっても重要になるにや！



静岡県立大学

高橋風夏、高口蒼太、野田栞那、堀江拓道、鈴木由依

静岡県立大学 × しずおか焼津信用金庫  
令和3年度SDGs学生インタビュー企画

# SDGs は理論じゃない！

## 株式会社きんぱらってどんな場所？

世界各国の個性豊かな銘木を原木で輸入し、工場加工、家具・楽器・建築・カーパーツなどの表面材として提供している。「ツキ板」を看板商品として、「世界一薄くスライスする」ことを目標に掲げている。

その薄さわずか **0.2mm**！！  
※ツキ板…木材を薄くスライスしたもの



ツキ板とスマートフォンの厚さ比較

## SDGs に取り組むようになったきっかけ

アフリカへ原木を買いに行った際、金原さんはチャド湖が濁れた姿を目の当たりにした。原因はヨーロッパ人が木材を確保するために森林を伐採しすぎたことだと考え、天然資源を有効活用したいという思いから、SDGs を考えるようになった。

人 + 木 = 休

木は人間の憩い、だから大切にしなければ…！



金原隆之 会長

## SDGs の取り組み



～ 木のストロー ～

〈経緯〉

木材を切断する際に出た、商品として使うことのできない部分をボイラーの燃料にしていた。

何百年もかけて育った木を燃やしてしまうのは  
もったいない！

➡ せっかくの材料をもっと有効利用したい。そしてツキ板の薄さと加工のしやすさがストローづくりに適していると気づき、“木のストロー” が誕生！

〈メリット〉

- ・ 土に還る、複数回の使用が可能、ふやけない
- ・ 自然由来の接着剤を使用→地球にも人にもやさしい

〈実際に使ってみました！〉



全然ふやけない！木の感触がやさしい！

プラスチックストローに劣らず使える！

